

日本の歴史

226～240

1	江戸時代の8代将軍で様々な改革に手を付けた人物は誰ですか。	徳川吉宗
		とくがわよしむね
2	18世紀の前半に幕府の8代将軍が手掛けた様々な施策を総称して何と言いますか。	享保の改革
		きょうほうのかいかく
3	江戸時代の8代将軍の改革で大名に1万石につき100石を供出させ、代わりに江戸在府を半分にした政策を何と言いますか。	上米の制
		あげまいのせい
4	江戸時代の8代将軍の改革で、一般の人々の声を聴くために設置したものは何ですか。	目安箱
		めやすばこ
5	江戸時代の8代将軍の改革で、裁判の公平性を図るために出されたものは何ですか。	公事方御定書
		くじかたおさだめがき
6	江戸時代の10代将軍の時の老中で、商人の力を利用して財政を立て直そうとした人物は誰ですか。	田沼意次
		たぬまおきつぐ
7	江戸時代の10代将軍の時の老中が、税を取り立てるために商人に認めた同業の組合を何と言いますか。	株仲間
		かぶなかま
8	江戸時代の8代将軍の孫である老中で、備蓄や学問の制限贅沢の禁止などの施策を行った人物は誰ですか。	松平定信
		まつだいらさだのぶ
9	江戸時代の8代将軍の孫である老中が行った、備蓄や学問の制限、贅沢の禁止などの施策を総称して何と言いますか。	寛政の改革
		かんせいのいかいかく
10	江戸時代の8代将軍の孫である老中が行った、基金に備え1万石につき50石備蓄するよう命じた政策を何と言いますか。	囲米の制
		かこいまいのせい
11	1837年、大阪町奉行所の与力で幕府の施策に憤り反乱を起こした人物は誰ですか。	大塩平八郎
		おおしおへいはちろう
12	江戸時代の天保年間、幕府の改革に尽力した老中は誰ですか。	水野忠邦
		みずのただくに
13	江戸時代の天保年間に、国防上の理由などから大名旗本に江戸、大阪の十里四方を幕府に返納させる政策を何と言いますか。	上知令
		あげちれい
14	1840年の頃、幕府の老中が試みた国防、経済の一連の改革を何と呼びますか。	天保の改革
		てんぼうのかいかく
15	江戸時代に良く行われた、米の増産を目指して新しい田を作り出して行くことを何と言いますか。	新田開発
		しんでんかいはつ